

アーキテチャー入門【オンラインライブ】 (4124168)

アーキテチャーはシステムの骨格の静的・動的なモデルです。構想・計画段階で一つ一つのシステムに対して作成し、アプリケーションと基盤を含む構築・運用の基礎とします。複雑度の増す現在のシステムにおいて、その重要性は増えこそすれ減ることはありません。本セミナーでは個別システムのアーキテチャーの基礎と作成方法を学びます。

開催日時	2025年1月24日(金) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(ITアーキテクチャ)
カテゴリー	IS導入(構築)・IS保守 専門スキル
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術): デジタル技術
講師	天羽正道 氏 (フリーランスITアーキテクト) 元日本アイ・ビー・エム株式会社エグゼクティブアーキテクト チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネス・アプリケーションの開発をリード。現在、アーキテクチャ策定支援などに従事。
参加費	J U A S 会員/ITC: 35,200円 一般: 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信(指定会場はありません)
対象	◆対象: ・プロジェクトの構想、計画においてシステムの全体像を明確にする仕事に携わる方 ◆前提条件: ・アプリケーションの設計・開発の経験3年程度 ・もしくはインフラの設計・導入の経験3年程度 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	30名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoom ミーティング) 【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

アーキテチャーはシステムの骨格の静的・動的なモデルです。

構想・計画段階で一つ一つのシステムに対して作成し、アプリケーションと基盤を含む構築・運用の基礎とします。

複雑度の増す現在のシステムにおいて、その重要性は増えこそすれ減ることはありません。本セミナーでは個別システムのアーキテチャーの基礎と作成方法を学びます。

特長:

- ・アーキテチャーの基礎知識を得ることができます。
- ・ワークショップを通じて基本的なアーキテチャーを作成できるようになります。

<主な内容>

1 アーキテチャーとは

- ・アーキテチャーとは何か
- ・アーキテチャーの価値と必要性
- ・アーキテチャーを表す文書

2 アーキテチャー作成の概要

- ・作業の流れ
- ・インプット

3 基礎モデルの作り方

- ・概観モデル
- ・範囲モデル
- ・データモデル

4 機能モデルの作り方

- ・構造図
- ・振舞図

5 配置モデルの作り方

- ・非機能要件
- ・アプリの実現方法
- ・運用・基盤の実現方法
- ・配置モデル

6 アーキテクトのノウハウ

- ・パレートの法則
- ・関心分離
- ・仮説駆動
- ・リスク駆動
- ・典型アーキテクチャーの利用

付録 アーキテクチャーのトピック

- ・マイクロ・サービス・アーキテクチャー
- ・ドメイン駆動設計 (DDD)
- ・DXのアーキテクチャー
- ・EAの方法概要

<参加者の声>

- ・開発の全体像を理解する、もしくは伝えるうえで有用な手法を学べた。
- ・アーキテクトのノウハウや必要な能力、モデルの作り方などを学ぶことができた。
- ・基本的なアーキテクチャ設計手法だけでなく最新の技術動向も学べて参考になった。